

日本共産党
京都市会議員

西村 よしみ



西村よしみ市会議員 議会論戦

再生エネルギー対策

4月から電力小売自由化が始まりました。2月市会で京都市において「再生可能エネルギーの普及拡大を強めるべき」と質疑しました。福島原発事故から5年が経ち、未だに事故原因も対策も不十分な中、原発をなくし自然エネルギー普及に取り組むべきです。

TPP問題

TPP (関税ゼロ法案) が国会で承認されようとしています。「TPPは農業だけでなく国内経済に打撃を与える」と市会で取り上げました。しかし、市は国いいなりで「影響は無い」「チャンス」と驚く答え。農業関係者の声に応えない姿勢です。

18歳選挙権、投票率向上対策

芸術大学移転問題について

農業支援について

有害鳥獣被害対策について

市民と 共に運動

阪急西院駅頭で「戦争法廃止」宣伝と署名に取り組む



多数の国民が「戦争法は廃止すべき」との意見です。各地で「戦争法廃止2000万人署名」に市民団体と一緒に取り組んでいます。「戦争はいやだ」「平和な国を」などの声に応じて街頭宣伝に取り組んでいます。

3月「バイバイ原発 きょうと集会」に参加

原発問題で、関西電力高浜原発の運転差し止め命令を大津地方裁判所が出すなど「原発ゼロ」へ動いています。市民集会に参加し、「原発ゼロ」に向けた連帯を強めています。



「軽トラ」でアピール 「戦争法廃止を」

「戦争法廃止」をアピールしようと、軽トラックに乗り京北の各所に止まって宣伝しました。日本共産党は「戦争法廃止2000万人署名」に取り組んでいます。



地域の 要求 実現へ

介護施設を訪問

右京区の介護施設を訪問し、介護現場の実態調査をしました。事業者は地域の介護需要に応えるため頑張っていますが、介護に責任がある国の支援が不十分なもとで大変です。調査結果を支援にいかします。



大河原としたか弁護士とともに

日吉森林組合見学

京都市の林業対策のため、南丹市の日吉森林組合で学習・見学をしました。京都市内には多くの山林があり林業は大切な産業です。近年は、外国産木材の影響などで厳しい実態です。今後の対策に生かして行きます。



嵯峨野、高瀬川の安全対策

嵯峨野小学校の北側を流れる高瀬川のガードレールが一部新しくなりました。以前から「古くて川に転落の危険がある」と改善を求める声が上がっており、取り上げてきた場所です。「府民公募型公共工事」に関係者が応募し改善されました。



梅津消防出張所に救急隊配備へ

救急需要に対応するため、梅津消防出張所に新しく救急隊が配備されます。地域の救急の課題に対応するため必要なものです。



しかし、一方で、京都市は「職員数の適正化」として大幅な職員削減を行う計画で、消防職員95人を含む800人の職員削減を提案しています。市民の大切な財産を守る職員削減は認められません。

京北鳴滝橋が復旧

2年半前の台風被害で落橋した国道162号線弓削の鳴滝橋が2月に復旧しました。国道にかかる重要な橋が早く復旧し、皆さんと共に開通をお祝いました。



梅津 街灯が設置

梅津の構口公園の西側の「排水機場」に街灯が設置されました。住民から「散歩などで道が暗い」と要望があり、西部土木事務所に街灯設置を求めていました。ここは2年半前の台風で浸水した地域で、昨年排水機場が設置された場所です。

